

一般質問発言通告書

発言順位 / 番

下記事項について質問をしたいので、会議規則第51条第1項の規定により通告します。

令和3年2月16日

三島市議会議長 大房正治様

三島市議会議員 2番 甲斐 幸博



質問事項1	大河ドラマ「鎌倉殿の13人」について
具体的内容	
県と県東部20市町の行政、観光協会、商工会議所などで構成する伊豆・富士山周遊促進連絡協議会が、事業主体として誘客促進の具体策を練ることになっていますが、三島市としてこの絶好の好機をどのように捉え、誘客促進につなげていくつもりなのか伺います。	
1、三島市としてこの絶好の好機をどのように捉え、誘客促進につなげていくつもりか	
2、三嶋大祭りの「頼朝公旗挙げ行列」に源頼朝役の大泉洋さん、又は脚本家の三谷幸喜さんに参加依頼をしてはどうか	
3、頼朝公の知名度を上げる取り組みを行ってはどうか	
(1) 楽寿園又は三嶋大社内に頼朝公の資料館を創っては	
(2) 頼朝公を観光にいかす取り組みを行ってはどうか	
(3) 三島駅～楽寿園～三嶋大社までの頼朝公開運ルートをつくってはどうか	
4、市内小中学校に、頼朝公についての特別授業を行ってはどうか	
質問事項2	地域共生社会について
具体的内容	
昨年、一般質問させていただきました、地域共生社会について再質問させていただきます。	
多様化・複雑化された、地域での生活課題をどのようにすれば解決し、地域住民の生活の安心・安全が守られるのか、不安や心配事を少しでも無くすことが出来るのか、これまでの各団体の地域での取り組みをしっかりと支援できる、新しい取り組みとして地域共生社会を進めていかなければなりません、今後の取り組みについて伺います。	
1、地域共生社会についての答弁で、包括的相談支援体制の構築を図るとありますが、今後どのようにいつまでに支援体制の構築をはかるのか	
2、地域共生社会の取り組みについて、取り組みの意義（行政・地域）をどう考えているか	
3、複雑化・多様化している、地域での生活課題についてどう考えているか	
質問事項3	生活困窮者支援について
具体的内容	
生活相談会や食料配布に訪れた困窮者に、支援団体が調査したところ、生活保護を利用していない人の3人に1人が、「家族に知られたくない」との理由で、申請していない事が分かりました。	
申請した場合、家庭内暴力などの事情がない限り、自治体の福祉事務所が両親や兄弟姉妹に援助できるかどうか確認する「扶養照会」が行われます。	
新型コロナウイルスの感染拡大で困窮が広がる中、生活に困窮する世帯が増加していると聞きます。三島市においても生活保護世帯が増加しているのか、その実態を伺います。	
また併せて、生活に困窮する世帯にどのような支援を行っているのか伺います。	
1、過去5年の相談者の件数、生活保護の世帯数、その内の高齢者世帯の世帯数はどうか	
2、三島市における住宅セーフティネットの取り組み状況はどうか	
3、住宅を困窮する方に対する経済的支援創設の意向を考えているか	
4、市営住宅の待機理由の1つである浴室設備等の整備について、今後の計画はどうか	